

令和 2 年度
「就職先企業等に対する大学教育の成果に関するアンケート」調査概要

調査の目的

本調査は、本学を卒業した学生が在学中に身に付けた能力等の実社会における有用度の確認を行い、企業等の声を教育的視点から有効活用することによって、本学の教育方針や学修支援等が社会から要求される人材の育成に繋がっているかを確認・検証し、教育内容等の改善を図ることを目的とする。

調査の概要

- ・ 調査期間 2020(令和 2)年 9 月 19 日～10 月 9 日
- ・ 調査・回答方法 調査対象企業に対しアンケート調査用 Web ページのアドレスを郵送し、企業が Web ページ上のアンケートフォームより回答を行う形式。
- ・ 有効回答数 126 / 調査対象企業数 200 社 (回答率 63%)

「大学教育の成果に関するアンケート」調査項目

問1. 事業所名をご記入ください。

問2. 本社（本部）所在地名（区市町村）をご記入ください。

問3. 事業所の主たる業種について、該当する番号を選択してください。

1. 農業、林業
2. 漁業
3. 鉱業、採石業、砂利採取業
4. 建設業（土木工事、リフォーム、電気工事等含む）
5. 製造業
6. 電気・ガス・熱供給・水道業
7. 情報通信業（IT、マスコミ、インターネットサービス等含む）
8. 運輸業、郵便業
9. 卸売業・小売業
10. 金融業・保険業（農業・共済事業等含む）
11. 不動産業・物品賃貸業
12. 学術研究、専門・技術サービス業
13. 宿泊業・飲食サービス業
14. 生活関連サービス業、娯楽業（旅行・美容、冠婚葬祭業、スポーツ施設等含む）
15. 教育・学習支援事業
16. 医療・福祉
17. 複合サービス事業（農林水産業協同組合等含む）
18. サービス業（他に分類されない）
19. その他

問4. 雇用者数について、該当する番号に一つだけ○を付けてください。

1. ～19人
2. 20～99人
3. 100～299人
4. 300～999人
5. 1,000人以上

問5. 事業所に現在勤務する熊本学園大学（旧熊本商科大学、熊本短期大学含む）出身者の人数について、おわかりになる範囲で該当する番号を選択してください。

1. 1～4名
2. 5～10名
3. 11～20名
4. 21名以上
5. いない

問 6. 熊本学園大学では、次の 1 から 9 に掲げる知識や資質を身につけた学生に対して、学位を授与する方針を掲げています。貴社（団体）にご採用いただきました本学卒業生は、それらの力はどの程度身につけていると感じられますか。最も該当すると思われるものを一つ選択してください。

	とても身につけている	どちらかと言えば身につけている	どちらとも言えない	どちらかと言えば身につけていない	身につけていない
1. 専門分野の内容を深く理解するとともに、多文化・異文化に関する知識、人文・社会・自然に関する知識を身につけ活用できる。	1	2	3	4	5
2. 日本語や特定の外国語を用いて、読む・書く・聞く・話す能力を身につけ、多様な人びとと意思疎通をはかり、プレゼンテーションや議論ができる。	1	2	3	4	5
3. 自然や社会的事象について数量的に分析し理解し表現できる。	1	2	3	4	5
4. 情報通信技術（ICT）を用いて多様な情報を収集・分析し、適正に活用することができる。	1	2	3	4	5
5. 情報や知識を複眼的、論理的に分析し課題解決に貢献する能力が身につけている。	1	2	3	4	5
6. みずから進んで物事に取り組み、チームの一員あるいはチームのリーダーとして自らを律しつつ他者と協調・協働して行動することができる。	1	2	3	4	5
7. 社会の規範やルールに従って行動できる倫理観を持ち、社会の一員として義務と権利を適正に行使しつつ、社会の発展のために積極的に関与できる。	1	2	3	4	5
8. 卒業後も自主的・自律的に学習できる。	1	2	3	4	5
9. 知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する創造的能力が身につけている。	1	2	3	4	5

問 7. 本学の学生を採用したことについての満足度について該当するものに一つだけ選択してください。

1. 大変満足 2. 概ね満足 3. やや満足 4. どちらでもない 5. やや不満 6. 不満

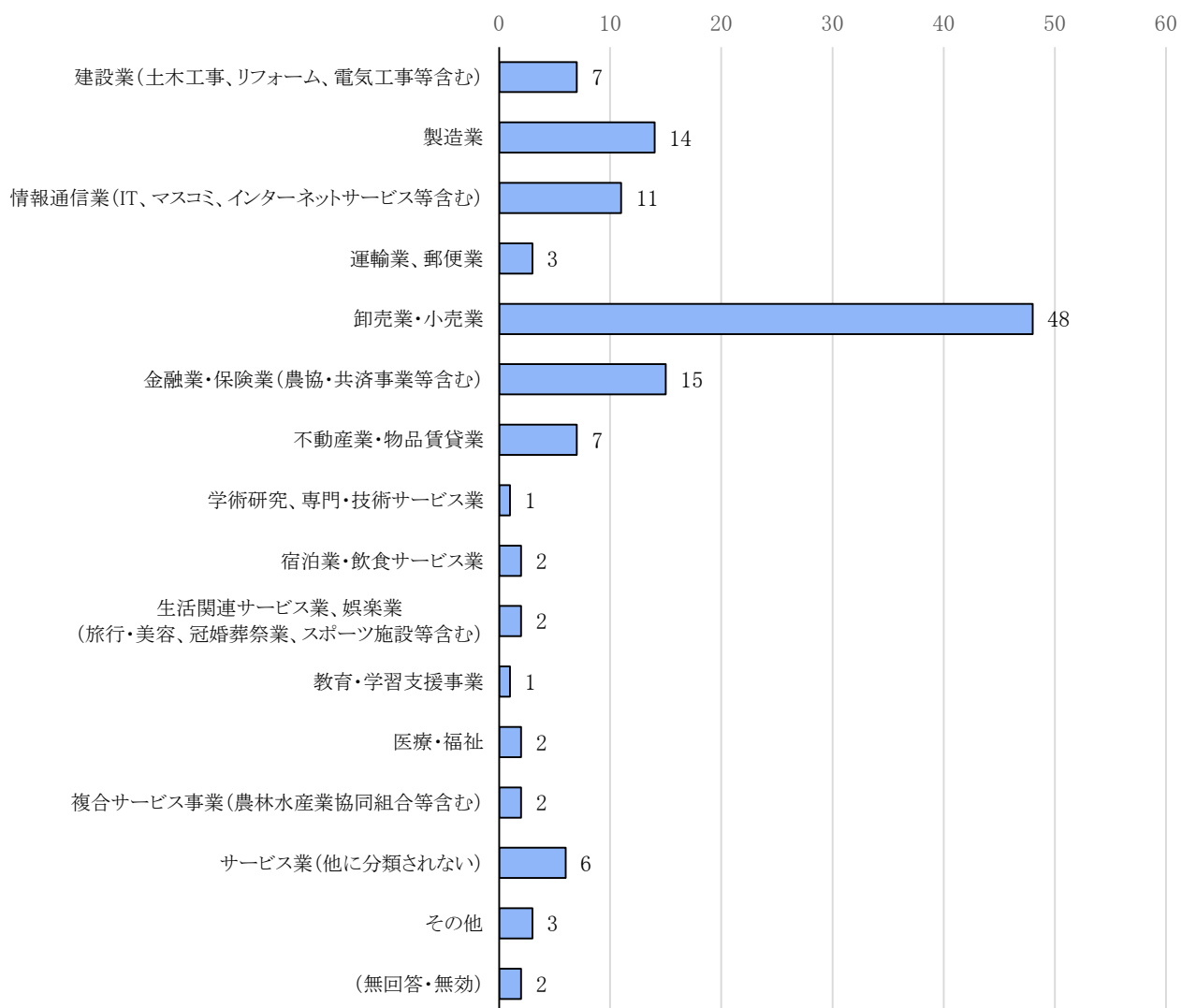
問 8. 問 7. のご回答の主な理由をお聞かせください。（自由記述）

問 9. 学生時代に身につけておいてほしい力について、ご意見をお聞かせください。（自由記述）

問 10. 本学の教育に望むことがありましたらお書きください。（自由記述）

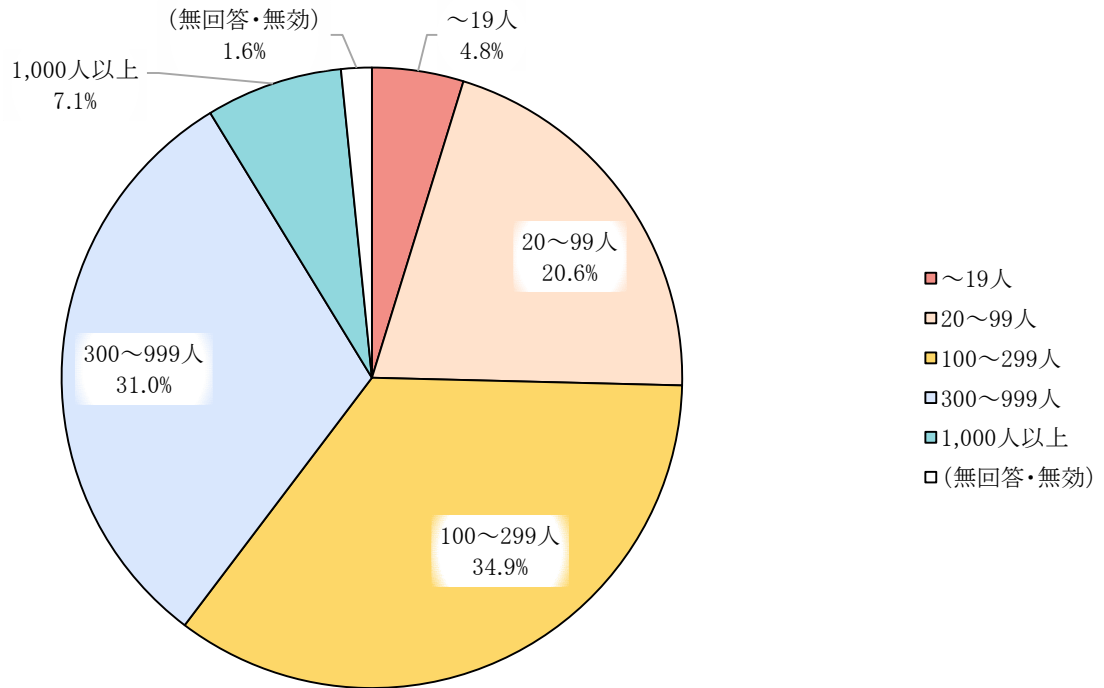
【問3】事業所の主たる業種を選択してください。

回答	回答数	比率
建設業(土木工事、リフォーム、電気工事等含む)	7	5.6%
製造業	14	11.1%
情報通信業(IT、マスコミ、インターネットサービス等含む)	11	8.7%
運輸業、郵便業	3	2.4%
卸売業・小売業	48	38.1%
金融業・保険業(農協・共済事業等含む)	15	11.9%
不動産業・物品賃貸業	7	5.6%
学術研究、専門・技術サービス業	1	0.8%
宿泊業・飲食サービス業	2	1.6%
生活関連サービス業、娯楽業(旅行・美容、冠婚葬祭業、スポーツ施設等含む)	2	1.6%
教育・学習支援事業	1	0.8%
医療・福祉	2	1.6%
複合サービス事業(農林水産業協同組合等含む)	2	1.6%
サービス業(他に分類されない)	6	4.8%
その他	3	2.4%
(無回答・無効)	2	1.6%
計	126	100%



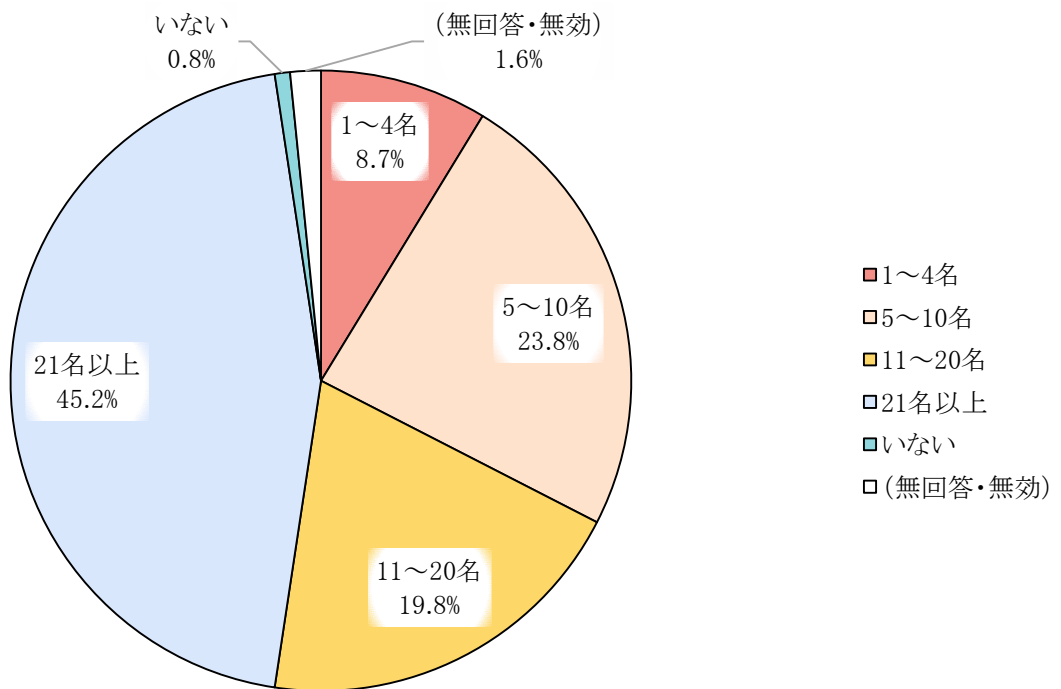
【問4】雇用者数について、該当するものを選択してください。

回答	回答数	比率
～19人	6	4.8%
20～99人	26	20.6%
100～299人	44	34.9%
300～999人	39	31.0%
1,000人以上	9	7.1%
(無回答・無効)	2	1.6%
計	126	100%



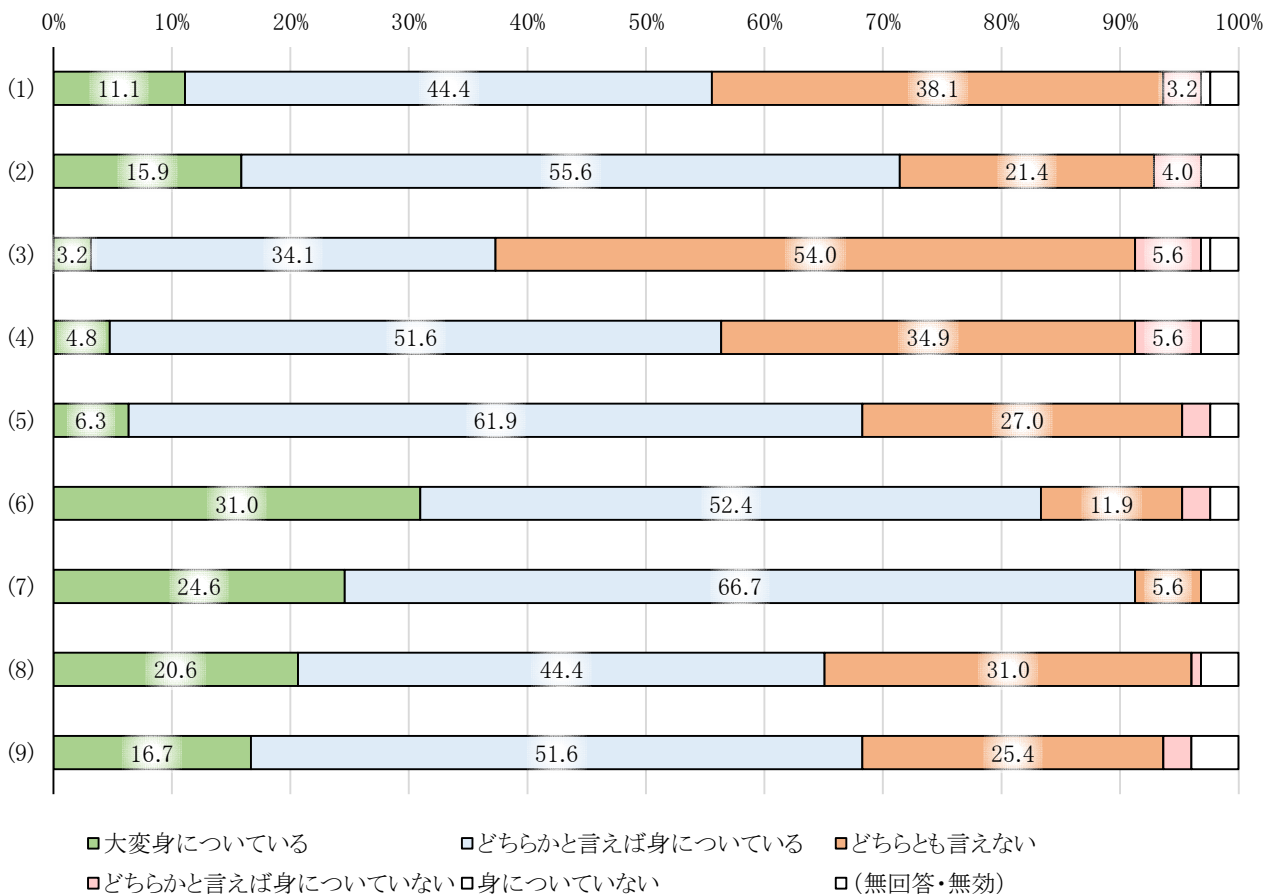
【問5】事業所に現在勤務する熊本学園大学(旧熊本商科大学、熊本短期大学含む)出身者の人数について、おわかりになる範囲で該当するものを選択してください。

回答	回答数	比率
1～4名	11	8.7%
5～10名	30	23.8%
11～20名	25	19.8%
21名以上	57	45.2%
いない	1	0.8%
(無回答・無効)	2	1.6%
計	126	100%



【問6】事業所が採用した熊本学園大学卒業者について、次の(1)～(9)の力はどの程度身についていると感じられますか。

	大変身についている	どちらかと言えば身についている	どちらとも言えない	どちらかと言えば身についていない	身についていない	(無回答・無効)
(1) 専門分野の内容を深く理解するとともに、多文化・異文化に関する知識、人文・社会・自然に関する知識を身につけ活用できる。	11.1	44.4	38.1	3.2	0.8	2.4
(2) 日本語や特定の外国語を用いて、読む・書く・聞く・話す能力を身につけ、多様な人びとと意思疎通をはかり、プレゼンテーションや議論ができる。	15.9	55.6	21.4	4.0	0.0	3.2
(3) 自然や社会的現象について数量的に分析し理解し表現できる。	3.2	34.1	54.0	5.6	0.8	2.4
(4) 情報通信技術(ICT)を用いて多様な情報を収集・分析し、適正に活用することができる。	4.8	51.6	34.9	5.6	0.0	3.2
(5) 情報や知識を複眼的、論理的に分析し課題解決に貢献する能力が身についている。	6.3	61.9	27.0	2.4	0.0	2.4
(6) みずから進んで物事に取り組み、チームの一員あるいはチームのリーダーとして自らを律しつつ他者と協調・協働して行動することができる。	31.0	52.4	11.9	2.4	0.0	2.4
(7) 社会の規範やルールに従って行動できる倫理観を持ち、社会の一員として義務と権利を適正に行使しつつ、社会の発展のために積極的に関与できる。	24.6	66.7	5.6	0.0	0.0	3.2
(8) 卒業後も自主的・自律的に学習できる。	20.6	44.4	31.0	0.8	0.0	3.2
(9) 知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する創造的能力が身についている。	16.7	51.6	25.4	2.4	0.0	4.0



【問7】本学の学生を採用したことについての満足度について該当するものを選んでください。

回答	回答数	比率
大変満足	44	34.9%
概ね満足	65	51.6%
やや満足	8	6.3%
どちらでもない	6	4.8%
やや不満	0	0.0%
不満	0	0.0%
(無回答・無効)	3	2.4%
計	126	100%

